JCCIIの活動に関する アンケート結果と課題

JCCII事務局

2023年4月25日

1. アンケートの目的

会員皆さまの商工会活動への参加状況やニーズを改めて点検し、年度活動計画にも掲げている商工会機能と活動内容の更なる充実を図るためのものであり、今後の活動の向上に役立てることを目的としている。

2. アンケート対象

2022年11月1日時点のインド日本商工会会員　470社

3. アンケート方法

Googleフォームを用いたオンラインアンケート。

4. アンケート期間

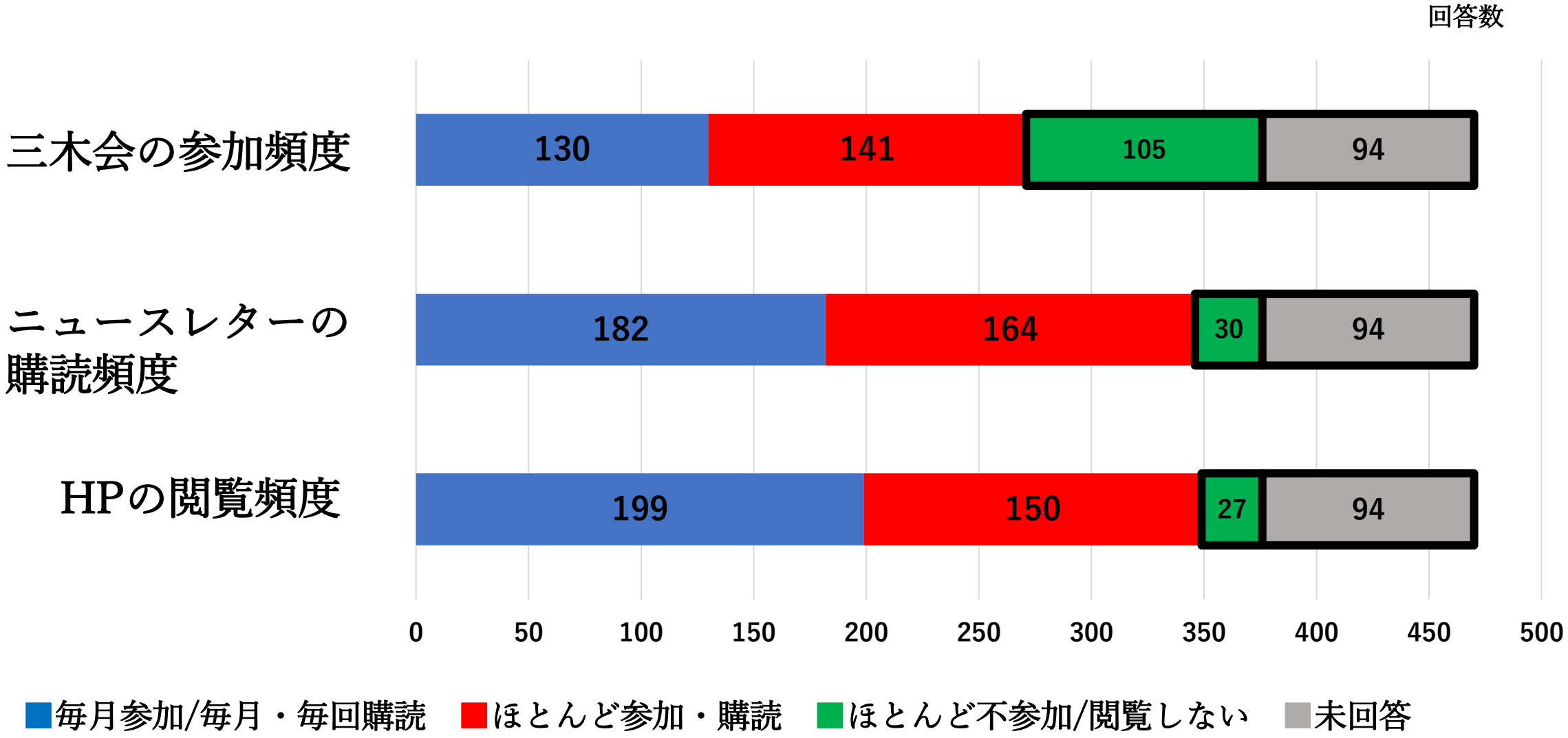
2022年10月20日～2022年12月9日

5. アンケート結果の回収状況

回答数：376件　(342社/470社中 、34社が複数回答)
回答率：72%　　(342社/470社中)

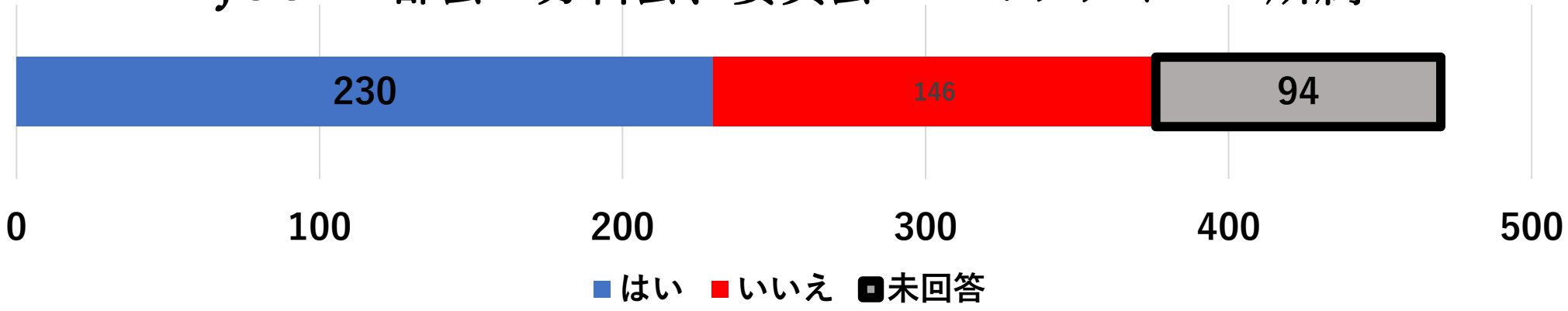
6.　アンケート結果

（1）コアな約250社に支えられ運営が成り立っている。

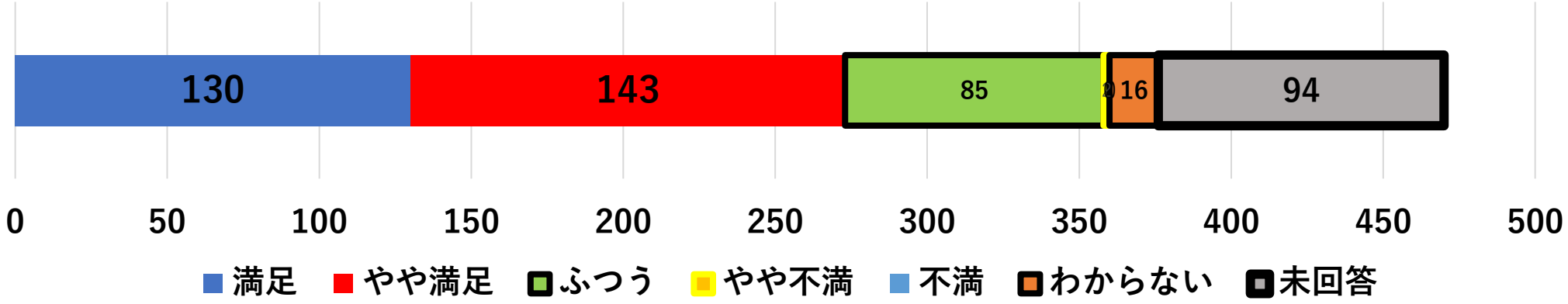


回答数

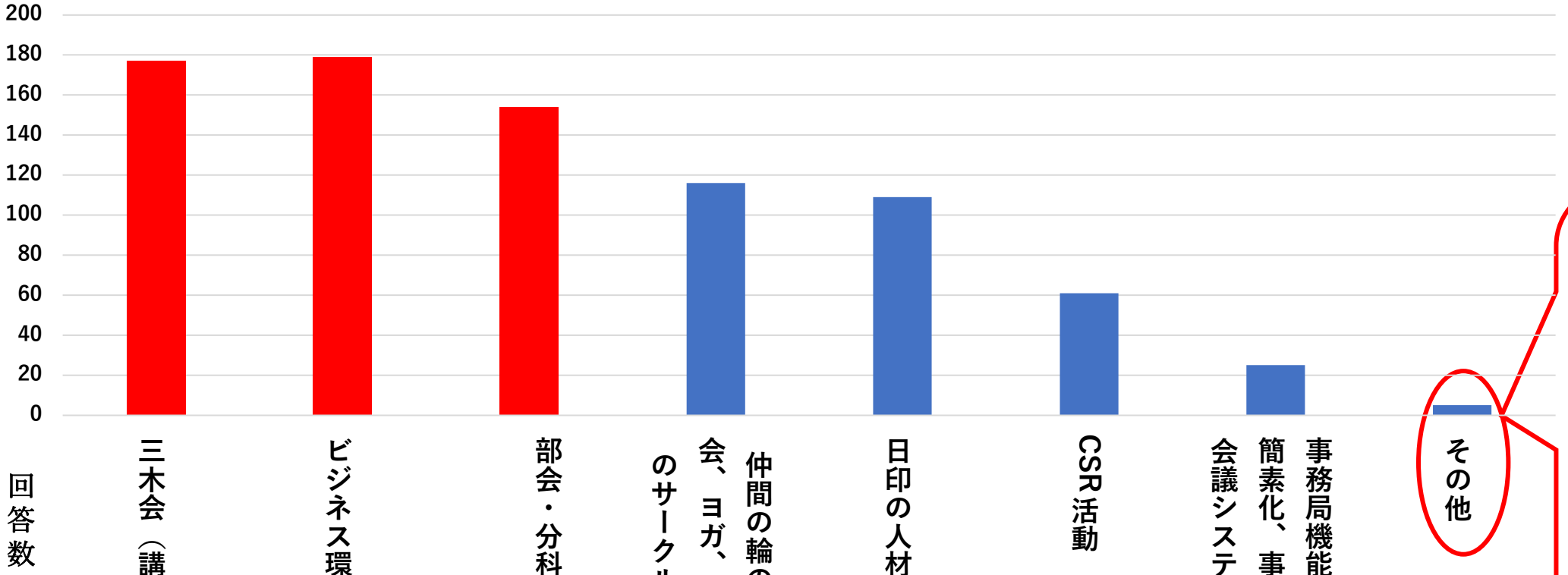
JCCIIの部会・分科会、委員会・コミッティへの所属



JCCIIの活動に満足していますか。



2022年度活動計画では以下の事項を重点課題として掲げ、活動のさらなる充実を図りたいと考えています。今後重要であるとお考えの項目についてご回答ください。



・駐在員や現地採用問わず若手や女性の活躍を後押しするような活動
・JIM活動
・知財とは別に今後紛争（dispute）に関連するような委員会の新設？（法律事務所等）
・日系企業がインドでビジネス展開するにあたり起こったケーススタディ等概要だけでも学べるとありがたいです。
・日本食材の安定供給

【アンケート総括】

項目	未所属	所属済
三木会への出席	4.6割	**8割**
三木会の満足度	4.5割	**6割**
JCCIIの活動全般の満足度	**6.5割**	**7.7割**

・部会へ所属済企業は三木会への出席率が8割と高いことが分かった。
三木会とJCCII活動全般についての満足度は開きが見られ
部会へ所属済企業の満足度が半数を超えて高いことが分かった。

・一方でホームページとJCCIIニュースレターの満足度においては、
部会への所属・未所属に大きな開きはなくそれぞれ4割程度の満足度であった。

・全体を通して部会・分科会、委員会・コミッティ活動に所属している会員企業に関しては三木会への出席頻度が高い事から情報収集や課題解決、他会員とのネットワーキングが出来ている事から満足度が高いと思われる。

【未所属会員企業へのアプローチ】

HP・JCCIIニュースレターの閲覧、三木会への参加

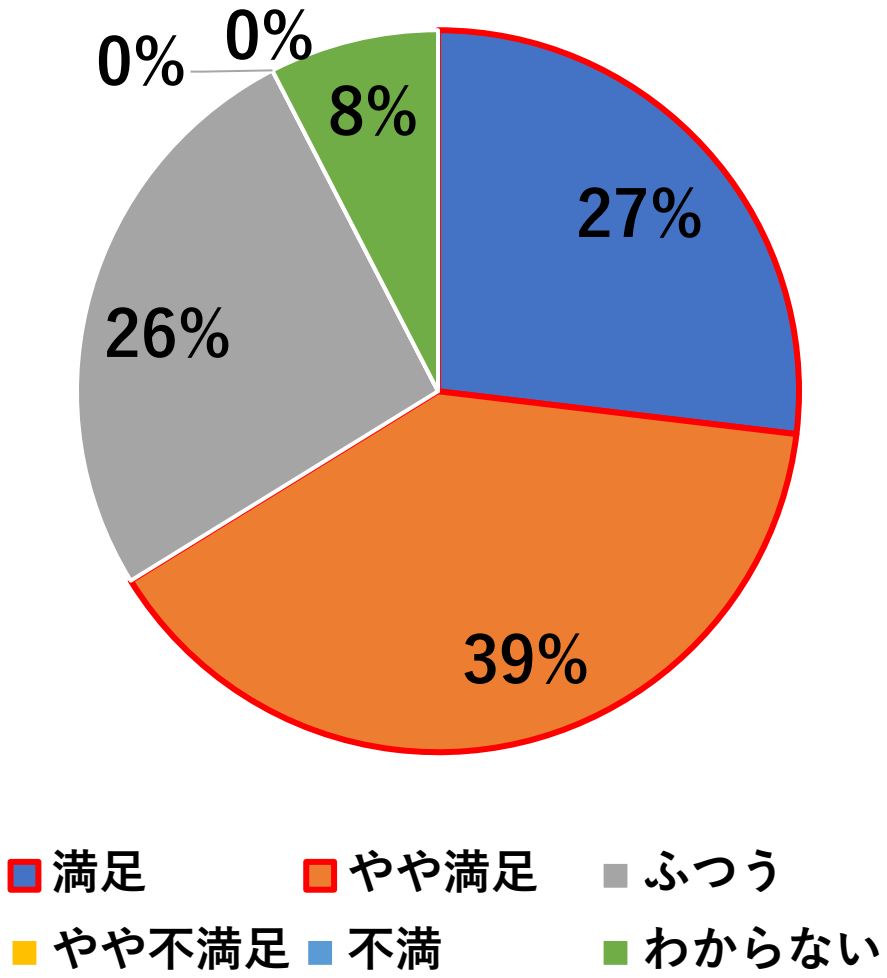
→商工会の活動、マイページからの手続き方法についてレクチャーを実施する。
内容の充実を引き続き図る。

部会・分科会への参加

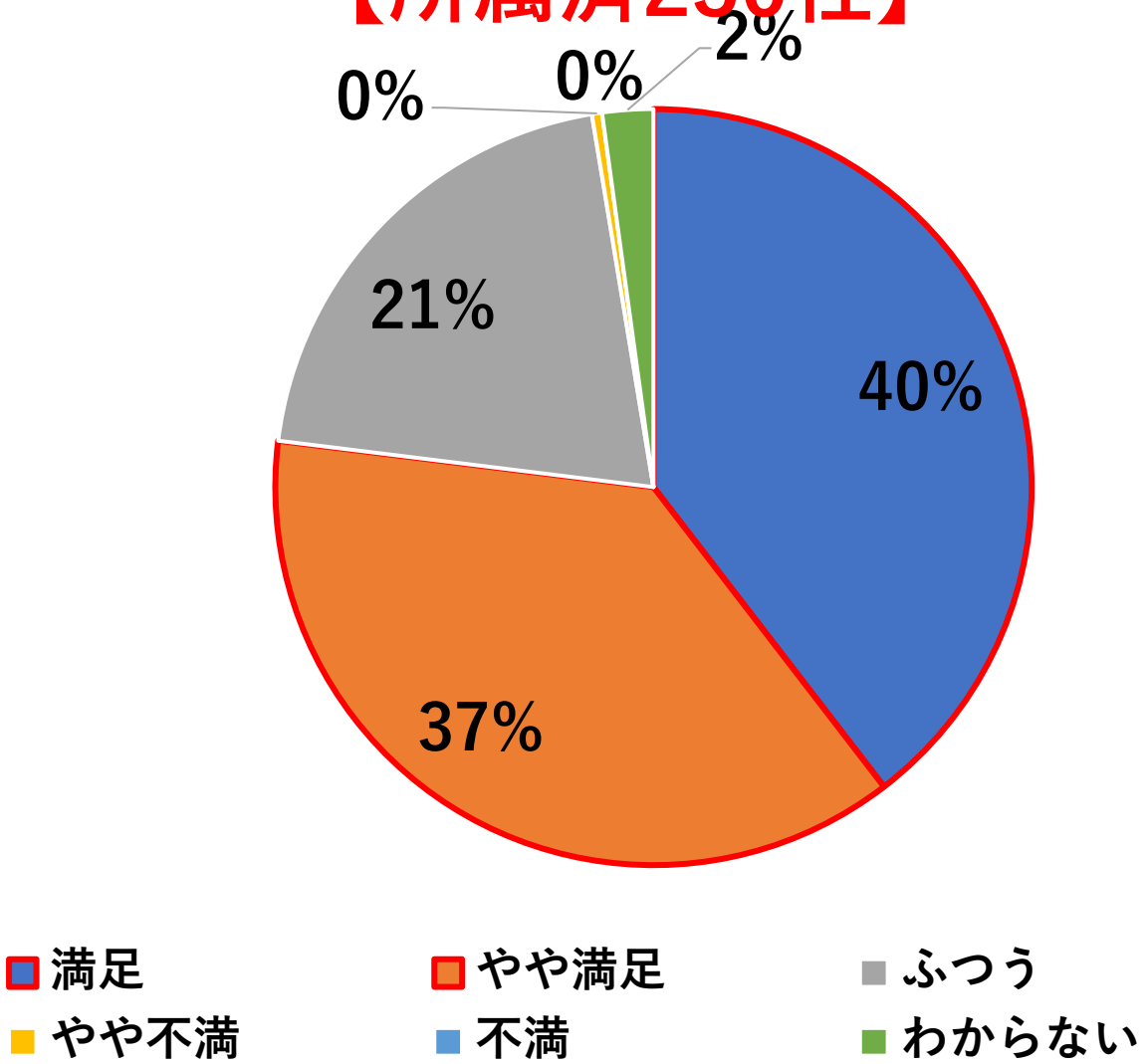
→既存部会・分科会への加入のリマインド、新規部会の創設を検討する。

JCCIIの活動に満足していますか。

【未所属146社】

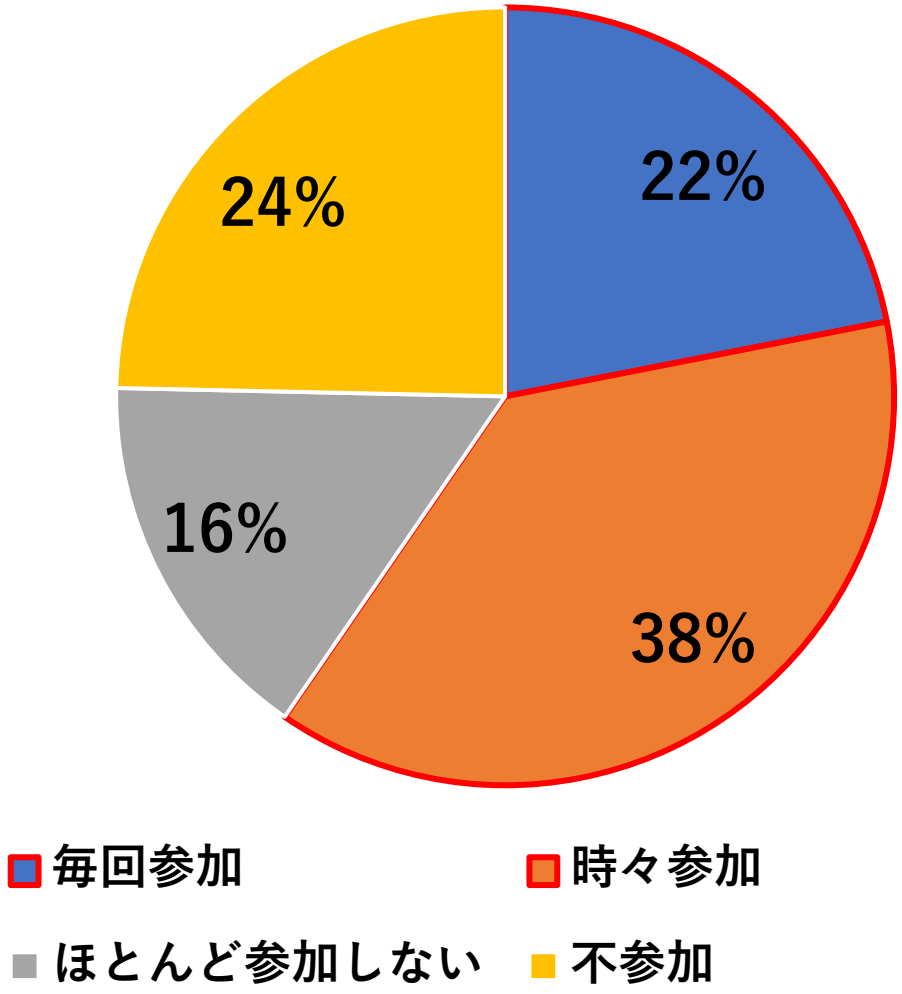


【所属済230社】

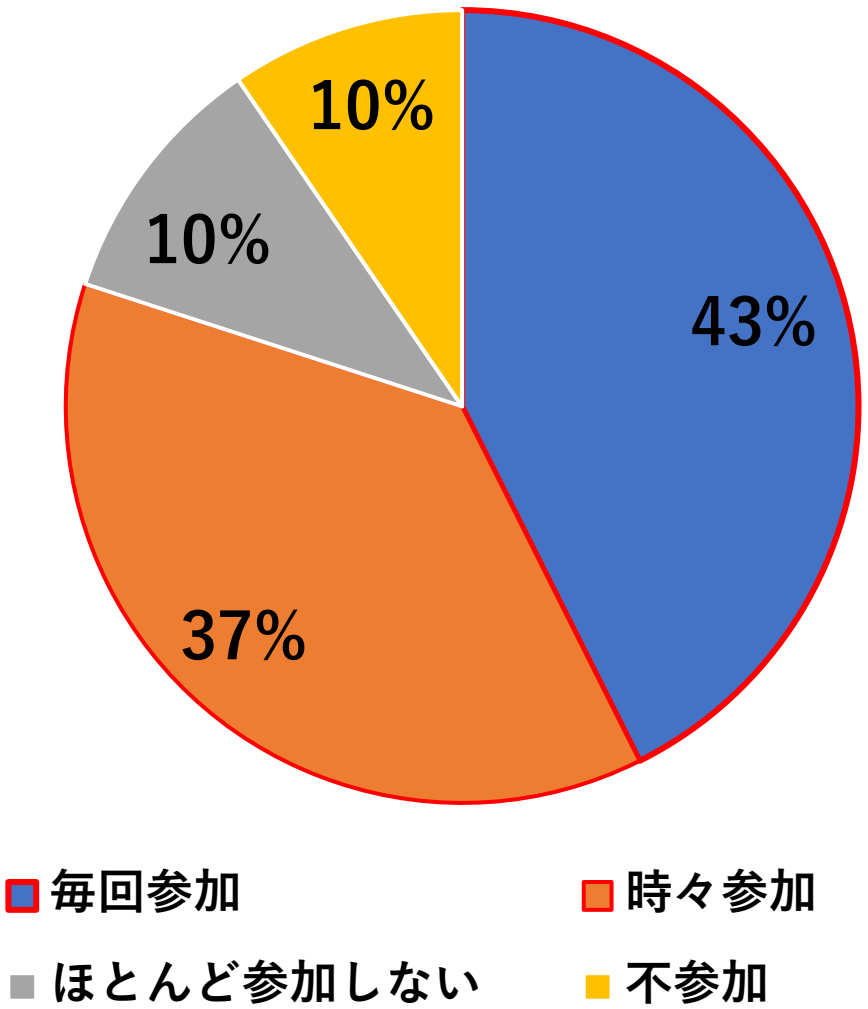


三木会に参加されたことはありますか。

【未所属146社】

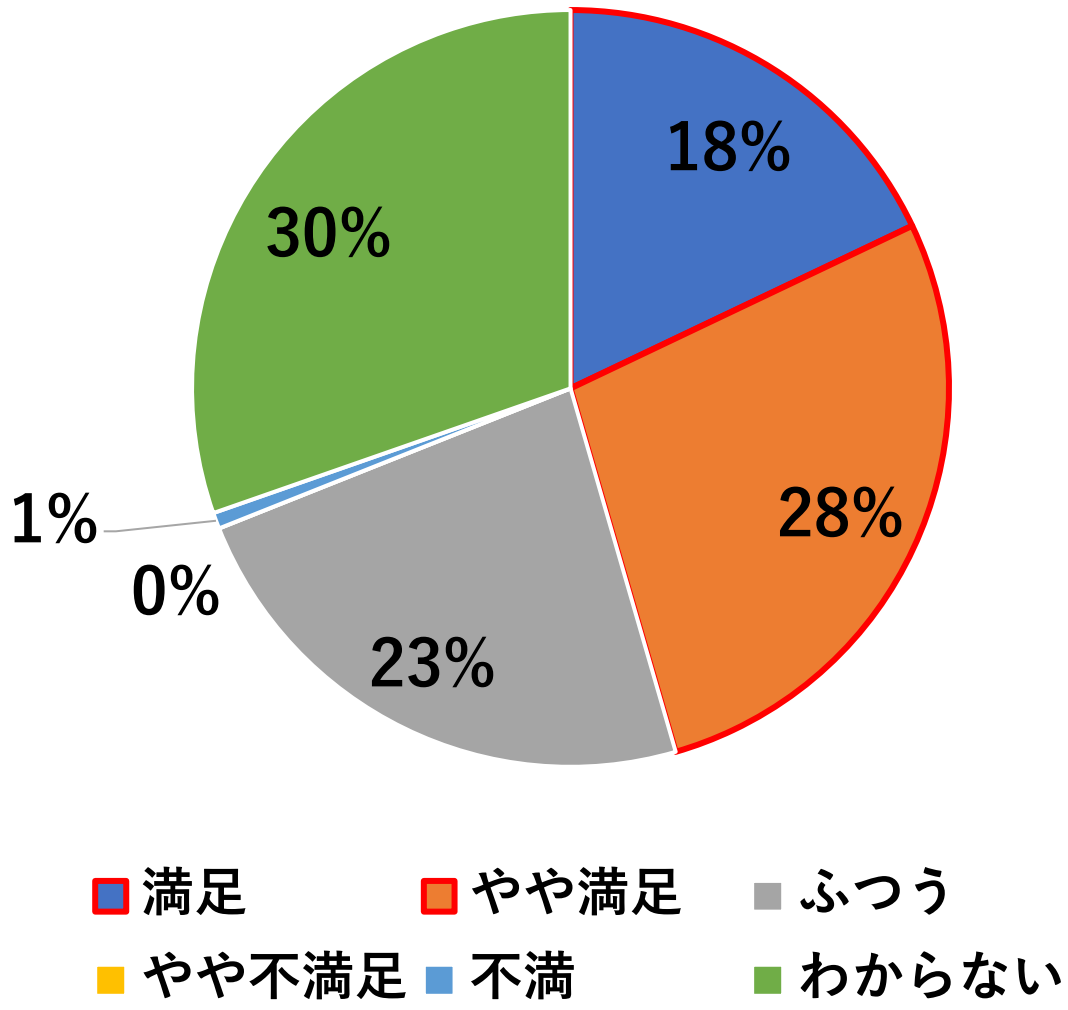


【所属済230社】

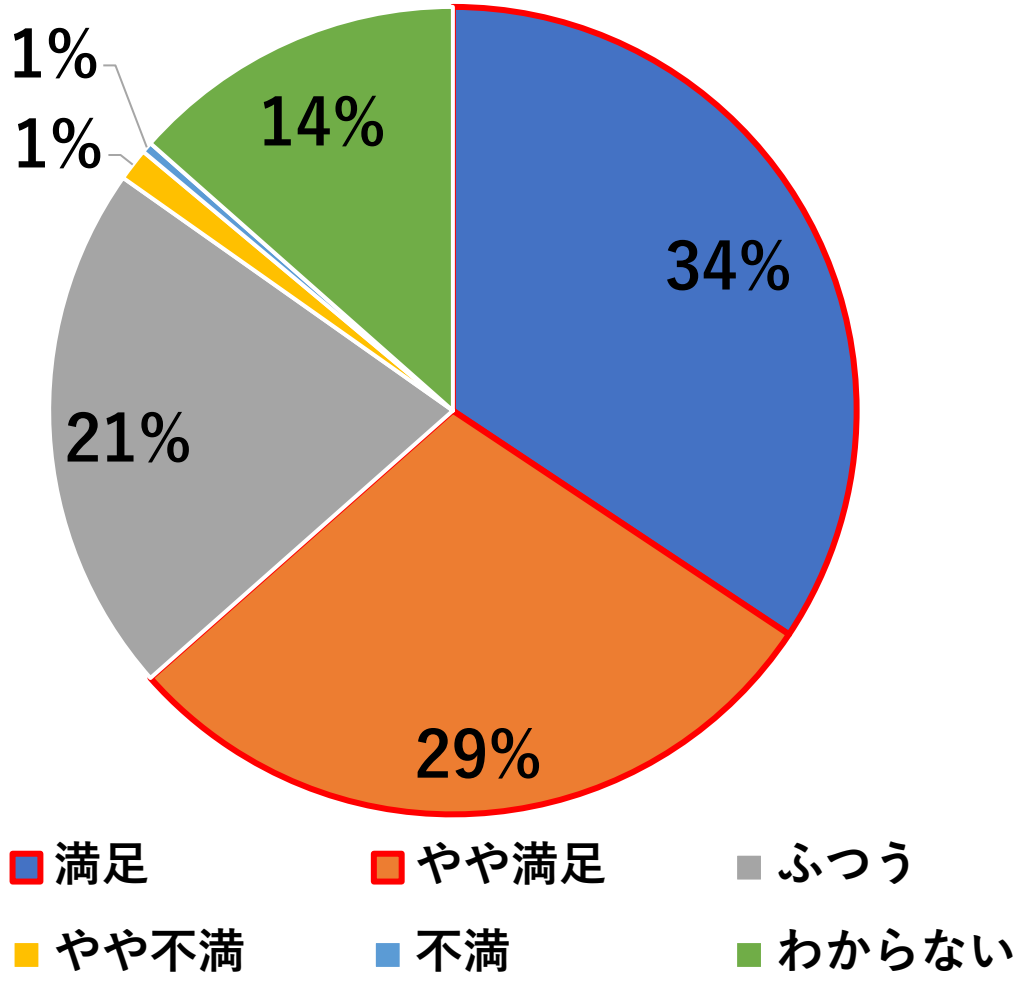


三木会の満足度はいかがですか。

【未所属146社】

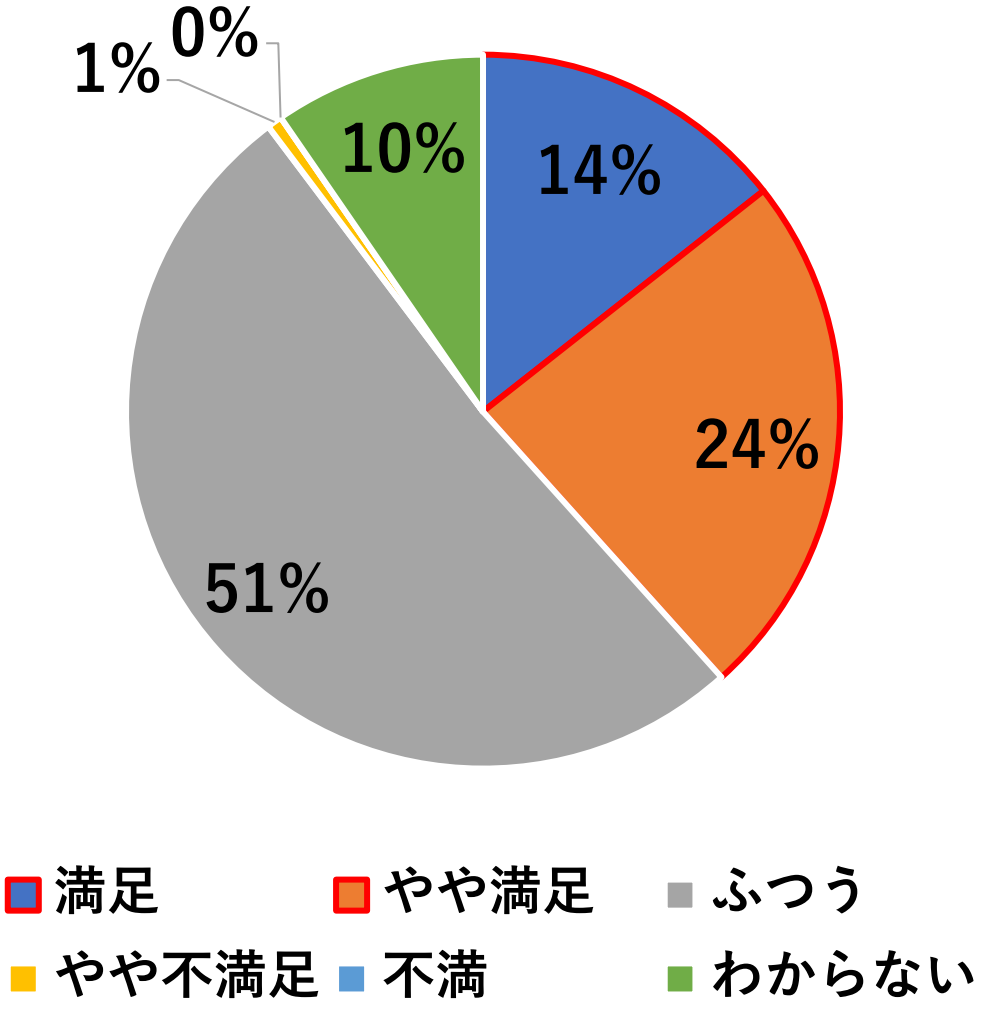


【所属済230社】

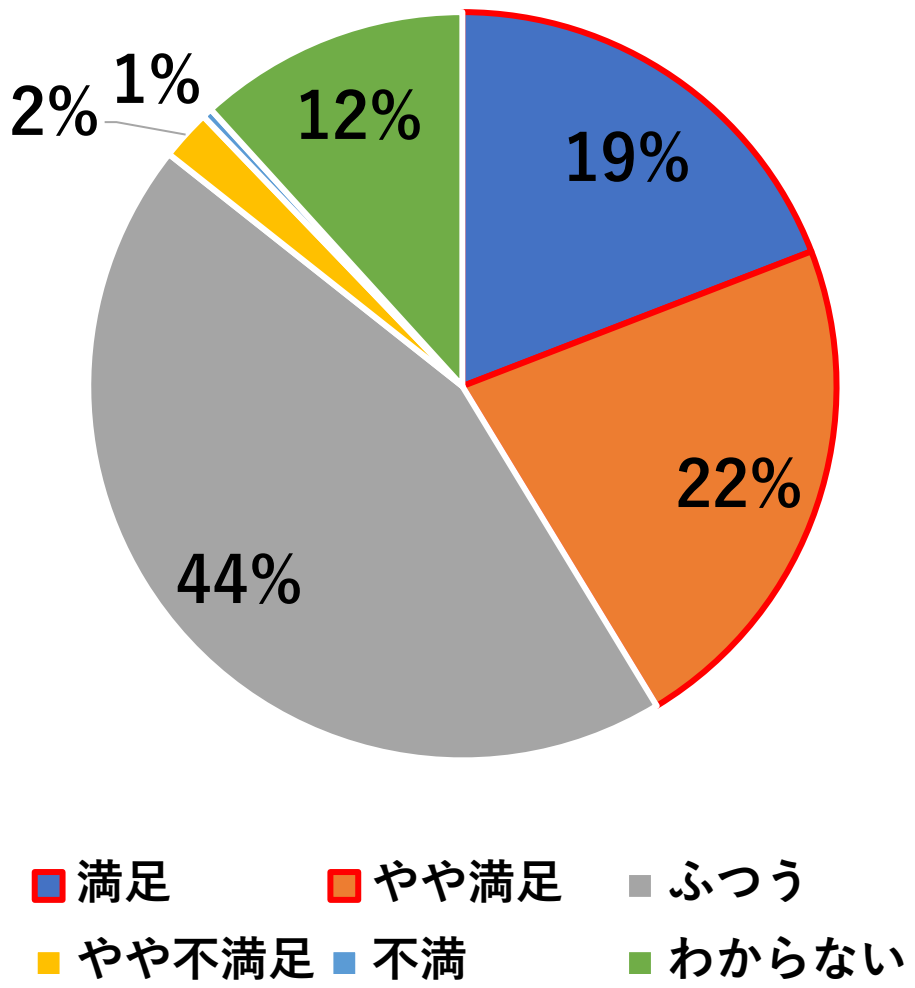


ホームページの満足度はいかがですか。

【未所属146社】

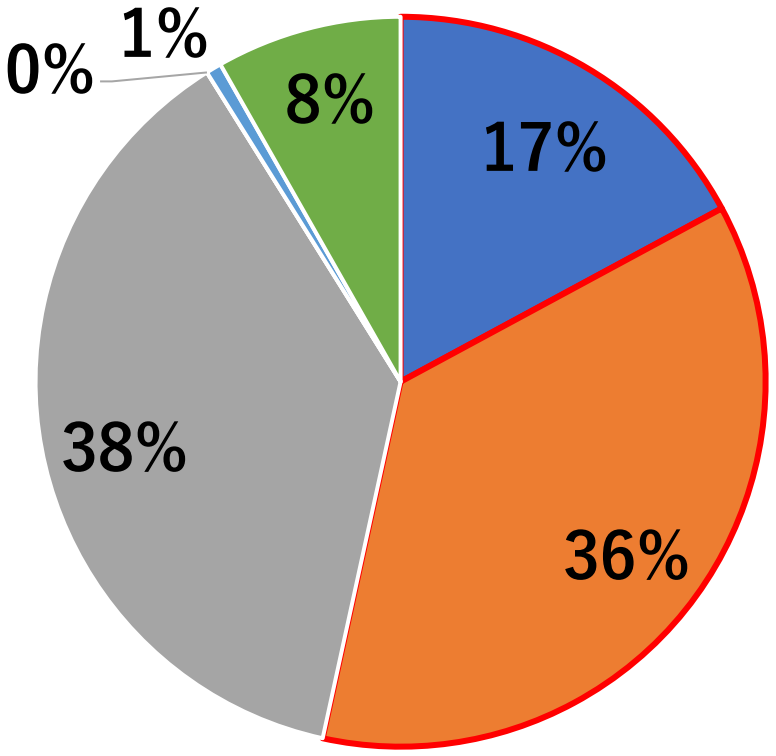


【所属済230社】



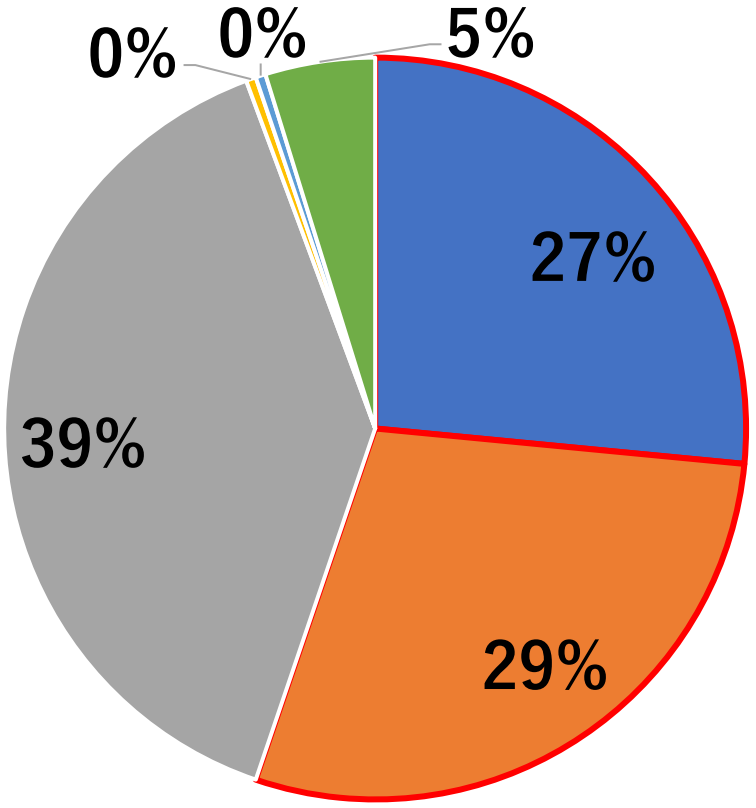
JCCIIニュースレターの満足度はいかがですか。

【未所属146社】



満足　やや満足　ふつう
やや不満足　不満　わからない

【所属済230社】



満足　やや満足　ふつう
やや不満　不満　わからない